

ディスクの取り扱いについて

CD (コンパクトディスク)

■ 使用できるCD



のマークが入っているものを、ご使用ください。

■ 持ちかた

ディスクのセンターホールと外周部分を持ってください。



■ CDが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭いてください。



■ 取り扱いのお願い

CDそのものの破損、および機器の故障の原因になることがありますので、次のことをお守りください。

- 記録面に手を触れない
- CDが回転する方向に拭かない
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電防止剤で拭かない
- CDを曲げない、キズを付けない
- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない

⚠ 注意

特殊形状のCDやCDアクセサリは使用しない



ハート型や八角形など特殊形状のCDや、プロテクトフィルム・スタビライザーなどのCDアクセサリを使用すると、故障の原因になります。

シール・ラベル・テープなどを貼り付けたCDは使用しない



本機の中で引っかかるなど、故障の原因になることがあります。特に、市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-Rは使用しないでください。

CD-Rディスクのご使用について

再生可能なCD-Rディスクは、通常の音楽CDの形式(CD-DA)で録音されたディスクに限ります。

- CD-RW、CDテキスト、ビデオCD、CD-EXTRA、CD-ROM、MP3ファイルなどは再生できません。
- CDレコーダー(CD-Rドライブ)で記録したCD-Rディスクは、その特性・汚れ・指紋・キズなどにより、再生できない場合があります。
- CD-Rディスクは通常の音楽CDに比べ高温多湿環境に弱いため、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。
- CD-Rディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上の注意書きをよくお読みください。
- ファイナライズ処理されていないCD-Rディスクは再生できません。
- ディスクの一番最初のデータがCD-DAでない場合は、再生できません。